

<別紙1>

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

株式会社フィールズ

②施設・事業所情報

名称：ナーサリースクールT&Y本郷	種別：認可保育所			
代表者氏名：岡村 裕子	定員（利用人数）： 78名（69名）			
所在地： 〒243-0417 海老名市本郷2693				
TEL：046-259-8631	ホームページ：http://www.satori-hoikuen.com/ty-hongo/index.html			
【施設・事業所の概要】				
開設年月日 2017年5月1日				
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人さとり				
職員数	常勤職員： 11名	非常勤職員	9名	
専門職員	園長	1名	主任	1名
	保育士	16名	保育補助	1名
	園務員	1名		
施設・設備の概要	保育室	2室	トイレ	2カ所
	調理室	1カ所	事務室	1室
	医務室	1室	園庭	あり

③理念・基本方針

【保育理念】子ども一人ひとりを大切にし、保護者との一体感を持ち、地域との交流を深め、愛される保育園を目指す。

【保育方針】豊かな人間性を持った子どもを育成する。

【保育目標】

- ・心身ともに豊かな子ども
- ・たくましい身体づくり
- ・思いやりのある子ども
- ・意欲を持つ子ども
- ・自分で考えて行動出来る子ども

④施設・事業所の特徴的な取組

園は最寄りの駅から徒歩20分程度で交通の不便さはありますが、園周辺は田んぼや畑があり四季折々の雰囲気を楽しむことが出来る環境です。近隣には大小さまざまな公園や小学校、中学校、コミュニティセンターも近くに 있습니다。また園近くに流れる川沿いには遊歩道があり、散歩コースに利用したりと自然環境にも恵まれています。そういった環境のなか下記の取り組みを行っています。

屋外活動の充実・・・園庭もありますが天気の良い日は近隣の公園へ散歩へ出かけます。目的やその日の状況に応じて散歩先を決め、幼児クラスでは子どものリクエストで散歩先を決めることもあります。行き帰りの交通ルール、マナー、約束事も学んでいます。行き帰りには地域の方々への挨拶もしています。近くに新幹線を見ることが出来る公園があり子ども達に人気のスポットになっています。園近くの川沿いの遊歩

道は歩行者の通行も少ないので自然観察やかけっこ、散歩にも活用しています。

食育活動への取組み・・・園から幼児の足で20分ほどのところに自園の畑を持っています。畑ではサツマイモを中心に季節の野菜を栽培しています。種まき、水やり、観察、収穫、を体験しています。収穫した野菜は、触れる、スタンプに使う、絵を描く、調理するなど年齢に応じて保育に取り入れています。収穫物を使用したクッキング活動や給食提供で食への興味・関心を育てる取組を行っています。

今年度の取組み・・・コロナ禍で、改めて健康である大切さを感じた為、今年のテーマを「心身ともに健康な体づくり」にしました。子ども達には食育・体の使い方など自分が健康であるためにどうすれば良いかを考えるような保育を年齢に応じて無理のないように行うよう取り組んでいます。

基本的に子ども自身のやりたい気持ちを尊重して実施しています。気分が乗らずやりたいくない、参加したくない子どもには別に保育者が対応して気持ちが落ち着くまでやりたい遊びができる環境をとっています。保育者との関わりのなかで、誘ってみたり、子どもが興味を持ってそうな声かけや働きかけはしますが、子どもの気持ちを優先にするようにしています。年齢、個々の成長や状況に応じての対応がとれるようにしています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和4年8月9日（契約日）～ 令和5年3月17日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	回（年度）

⑥総評

◇特長や今後期待される点

1)豊かな自然と触れ合う保育

天気の良い日には全クラスが散歩へ出かけ、積極的に戸外活動を行っています。恵まれた自然環境の中、園周辺は田畑が広がる環境で、満足するまで遊びこめるようにしています。人数分の虫かごや網などを用意して野原で虫取りをし、用水路で捕っためだかを園で育てています。拾ったどんぐりと紙粘土でケーキを作ったり、自園の畑の芋づるでクリスマスリースを作るなど、自然との触れ合いで自由に豊かな表現を生み出しています。また、毎日の散歩は子ども達の丈夫な体づくりにもつながっています。近隣には保育所専用の畑があり、子どもたちが野菜の栽培、収穫に利用しています。採れたサツマイモは焼き芋にしておいしく食べています。

2)生活を豊かにする保育環境

園は、鉄筋コンクリート2階建の建物で、周辺環境に溶け込むデザインを意識したものになっています。各保育室は大きなガラス戸越しに明るい陽光が入り、広いテラスに直接出られる開放感のある構造になっています。このテラスは建物を一周しているだけでなく、スロープや階段で1階から屋上までつながっており、子どもたちの冒険心を刺激します。天気の良い日には、広いテラスにテーブルを出し、外で食事を楽しむ事もできます。玄関を入り2階へ昇る階段下に絵本コーナーがあります。そこに設置した大きな水槽には、キラキラ光るきれいな魚が群れをなして泳いでいます。子どもが落ち着いて過ごせるよう工夫した空間となっています。

3)事業計画の職員周知

事業計画は法人が策定しており、法人ホームページで公開しています。職員の計画策定への参画がなく、周知も不十分です。保育の質の向上に向けての経営課題の解決の

ためには職員の参画や情報共有が必要です。事業計画策定に職員が参画したり、経営改善について情報共有するなどの検討が期待されます。

4) 保育理念、保育方針の保護者や職員への周知

保育理念、保育方針の保護者周知が不十分です。保護者と職員が一体となり連携して保育を進めることが必要です。保育理念、保育方針に基づき、保護者と職員で保育の考え方や姿勢を共有する事が前提となります。保護者に丁寧に説明し、理解を深める取組が期待されます。

⑦ 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

この度、第三者評価を受けさせていただき、運営や保育内容を振り返る良い機会となりました。豊かな自然に恵まれた環境の中にある保育園なので自然と触れ合い子どもたちが五感で楽しめるような保育を目指しています。職員が工夫しながら行っている保育内容も認められて今後の励みになります。

これからは保育の質の向上に向けて職員と経営課題を共有してより良い保育を目指していこうと思います。また、コロナウイルス感染症予防の為、懇談会など保護者へ情報提供する機会が少なかったため、今後は保育園の方針等発信を意識して理解を深める取り組みを増やしていきたいと思っています。

新たな課題も明確になったので、記載されている内容を理解して、今後は職員と課題解決に向けて検討していきたいと思っています。

第三者評価を受けたことで新たなスタートを迎えることができるよう今後も努力していきたいと思っています。

⑧ 第三者評価結果

別紙2のとおり